

財っ子通信 平成28年度 第4号

文責 校長：三樹和幸

財光寺小学校

電話：54-2825

校長 Email:

zaikoji-k@hyugacity.jp

やりたいこと できることが増え

やらなければならないことが 確実に定着し みんなが伸びる学校

明日から、いよいよ子供たちが待ちに待った夏休みが始まります。日頃できない体験に挑戦したり、家族の思い出の深めたりできるといいですね。

私の思い出は、一にも二にも伊勢ヶ浜で泳いだことです。

今の子供たちの背中が、日焼けで剥けることは珍しいですが、当時は、1回ではなく、2回も剥けるほど、海に入っていました。お風呂が熱くて入れないのではなく、日焼けで痛くて入れなかったことを思い出します。さあ、夏の強い緑の中、思いっきり活動して下さい。

季節を感じる

カブトムシやクワガタを、取りに行った経験はありますか？子供たちに人気のこの昆虫は、クヌギなど樹液を出す樹木に集まってきます。しかも、捕獲するのに適した時刻は夏の早朝（暗い内）です。前日に目星をつけておいて行くのですが、樹液を好むのはカブトムシたちだけでなく、羽音を響かせるスズメバチもいます。



暗い中、懐中電灯で照らした先に、カブトムシやクワガタがいたら、喜びも最高潮ですが、そこにスズメバチの不敵な羽音が聞こえると恐怖に陥ります。

そんな経験をしながら、夏が過ぎていったものでした。

エアコンの効いた部屋は快適ですが、「夏ならではのドキドキ」には出会えません。昆虫との戯れ、地域の祭りのお囃子や踊り、いなせな浴衣、「夏」を存分に味わって欲しいものです。

そういった多様な経験が、子供たちの感性を豊かにすると思うのです。



挨拶、挨拶、なぜ挨拶？part1

どこの会議に出ても、挨拶が大切だと皆が言います。なぜでしょう。

その昔、スペースシャトルの飛行士にジョン・グレリという方が選ばれました。御年77才。若い優秀なスペシャリストもいる中で、なぜ彼が選ばれたかというところ30才以上も年下の向井千秋さんらとも、うまく付き合えるスペシャリストだったからだと言います。狭く心細い宇宙ステーションで寝食を共にするにはコミュニケーションの能力が非常に必要だったからです。そして、その基本はどんな挨拶で一日を始めるかだそうです。最新の技術であっても動かすのは人間ですから、人間関係を円滑にする挨拶は大切なんです。

少し高度を下げて、パイロットの話。JALには800人のパイロットと2000人の副操縦士がいるそうです。このパイロットと副操縦士の組み合わせはセットものではなく、その時々で変わるローテーションだそうです。つまり、500人近い命を預かるコクピットの中で最初に行われるのは「挨拶」です。挨拶ができずに仲が良くない操縦士たちに命を預けたくありません。

ですから、挨拶です。

夏休みの挨拶の場所は、家庭と地域が主となります。ご指導宜しく申し上げます。